

昨年度分です。参考にしてください。
入試に向けてのアドバイス
— 高校受験編 —

【国語】

総合的学力を試す出題です。大問は3題あり、現代文分野2題、古典分野1題です。

- ① 説明的文章（評論文など）より読解問題。文脈に沿った論旨・筆者の主張を正しく理解できていることが求められます。説明的文章の問題を解く上で必要な力は、「読解する力」です。普段からたくさんの文章に触れることで身につく力です。新聞の社説やコラムなど、筆者の言いたいことは何かを考えながら読む習慣をつけることも大切です。
- ② 文学的文章（小説・随筆など）より読解問題。登場人物の心情の移り変わり、表現上の特色、味わいなどにかかわる設問が中心となります。文学的文章の問題を解く上で必要なことは、登場人物の心情や場面、情景などを読み取る「感性」「感受性」が大切です。これらのことを意識しながらさまざまな文章を読んでみましょう。「読むのは苦手」という人は、短い文章からはじめ、長い文章にも慣れていきましょう。
- ③ 古典分野は基礎問題。文語文学に備えて、古典常識や内容のおおまかな理解が求められます。また、それぞれに漢字・語句の意味など語彙に関する問題が含まれます。問題集などで多くの問題にふれて、古文に慣れておきましょう。

【社会】

地理・歴史・公民の複合問題です。今年からすべての問題においてマークシートの解答を取り入れます。出題傾向は前年と変わりません。そのため、前年までの過去問を解いておいてください。教科書を丹念に読んでおいてください。その際、「なぜそうなったのか」「この結果どうなったのか」ということに注意してください。時事問題も出題します。世の中で大きく取り上げられている問題に、アンテナを張って下さい。

【数学】

出題範囲は、標本調査を除きます。解答形式はすべてマークシートですが、解答を選択する問題に加えて、解答を数字で答える問題も出題します。

計算から文章題まで全範囲から出題します。各分野で基礎を活用する力がついているかを試す問題です。“易しくはないが、難しくもない”レベルの問題が大多数を占めています。中学数学の基本事項がきちんと理解できていれば、正解を導き出すことができるはずです。放物線と直線に関する問題は、ほぼ毎年出題されていますので要注意です。三平方の定理も要注意です。第1問の小問10題でどれだけ点数を取れるかがポイントになります。本校の過去問をしっかりと解き、標準的な問題集で基本事項の理解と応用力を養って下さい。

【理科】

1分野から物理・化学の大問2題と、2分野から生物・地学の大問2題の計4題です。

物理は、教科書の基本内容をベースにしていますが、複数の分野に渡って、法則、計算、図表などを理解して解く力を問います。

化学は、基本的な内容を各設問で確認していきます。知識を問うだけでなく、化学変化の量的な関係について理解でき、さらに計算できる力を問います。

生物は、教科書の基本内容をベースにしていますが、語句、用語、図表などを関係づけて理解しておいてください。応用力を問う問題もあります。

地学は、基本問題が中心で、教科書の内容が理解できているかどうかをはかります。また、図やグラフを読みとる力、最小限の計算力なども求めます。一部、応用的考察力も問います。

時間配分をよく考えて、特に基本問題でケアレスミスのないようにしてください。

【英語】

中学校3年間で学習してきた基本的な単語・文法を使って、正しく読む・聴く・語順を整えるという、コミュニケーション活動を行うことができる基礎学力を問います。従って、教科書の英文の意味を理解し、文法項目を意識しながら、実際に話しているかのようにスラスラと言えるようになるまで音読練習し、頭の中に蓄積していくことが有効です。

昨年度から「全問マーク式」の問題に変わりました。今年も変更はありませんので、過去問題に取り組む際にも解答時間の目安はおおよそ設定できそうです。「英検3級の第3問」とほぼ同じ「整序英文完成問題」＝並べかえて英文を完成させ、指定された箇所にくる語(句)を記号で答えるものについては、英文の構造を頭にすり込むためにも、記号のチェックに留まらず実際に全センテンスを書きあげるトレーニングが効果的であると思います。英文(長文、会話文)の内容を意識しながら声に出して読む練習を忘れずに。過去問を使ってイメージしておいて下さい。

Listening Section と Grammar and Usage は英検3級のレベルとほぼ同じで、形式もよく似ています。英検3級の問題集で練習しておくといいでしょう。普段から英語で日記を書き、身近な出来事を英語の先生や友達と言い合ってみるなど英語を使い慣れておくことが、本校入試における得点力を上げるだけでなく、英語力そのものを上げることにつながるでしょう。まとめると次のようになります。

- ① 教科書の英文を、まず意味を理解し、文法・語のかたまりを意識しながら、正しい音でスラスラ言えるようになるまで音読する。
- ② 標準レベルの文法問題集を最低1冊きちんと仕上げる。
- ③ 英検3級用の問題集で練習する。(音声も含めて)
- ④ 過去問を使って問題形式に慣れ、時間配分をイメージする。
- ⑤ 日常生活で、できるだけ英語を使う。

入試本番まであと少し・・・がんばってください！ Good Luck！